



Y A Y O I W A D A

—— 和 田 や よ い

2025



和田 やよい | YAYOI WADA

女子美術大学 日本大学大学院
日本美術家連盟会員

| 略 歴 |

1972年 (株)精工舎 デザイン課入社 SEIKOブランド商品デザイン
1981年 (株)富士通ゼネラルデザイン部入社
家電商品デザイン及び商品開発大阪デザインセンター選定・グッドデザイン選定
1993年～ スタジオプラネット設立/デザイン・商品開発 サムスン電子、SONY、富士通、メルシャン他
1999年～2009年 横浜市経済局工業技術支援センターアドバイザー
2003年 横浜ギャラリーバリ「横浜工芸工業プラザグループ展」
2005年 江戸東京博物館「日本建築美術工芸協会展」
2009年 松屋銀座 個展
2009年～2011年 山梨県立美術館「夢・色・形」展
2013年 日本橋三越本店「輪の会」展
2014年 山梨県立美術館「夢・色・形」展
2015年 横浜岩崎ミュージアム・日本橋三越本店「輪の会」展
2016年 第14回 KAJIMA彫刻コンクール 奨励賞
2017年 いりや画廊 二人展
2018年 東京ガーデンテラス紀尾井町 個展
2019・2021年 いりや画廊 個展
2021年 第17回 KAJIMA彫刻コンクールマケット入選
ART TAICHUNG.2021/台中芸術博覧会
2023年 いりや画廊 個展
2024年 近代日本美術協会 秋季展入選 東京都美術館
近代日本美術協会 春季展入選 東京交通会館 ゴールドサロン
2025年 いりや画廊 個展

| 執 筆 |

2002年 「ユニバーサルファッション宣言」中央公論新社（共著）
2012年 「オヤノタメ商品・ヒットの法則」集英社（共著）

| 教 育 ・ 共 同 研 究 発 表 |

1995年～2015年 女子美術大学 デザイン・工芸学科講師
2000年 ユニバーサルデザイン国際会議出席 アメリカロードアイランド州 プロビデンス
2001年 日本色彩学会 発表 2002年 EASYTEX 2002 発表 フィンランド タンペレ
2002年 「IZYTEX/日本におけるユニバーサルファッションについて」発表 フィンランド
2003年 include2003 発表 ロイヤル・カレッジ・オブ・アートイギリス ロンドン
2005年 韓国ソウル日韓国際交流ユニバーサルファッションセミナー講師 韓国ソウル江南地区繊維センター
2006年～2008年 日本顔学会「コミュニケーションにおける顔の表情の役割について」発表

Y A Y O I W A D A
T h e C o m i n g “ K I R E I ”
和 田 や よ い その先のキレイ

風光がアップダウンする度に 複雑な光の道が姿を表す
宝石のように輝いたり ほのかな光に反応したり 幻想的な気配を感じさせる
反射と透過を繰り返して 凜とした姿を現す
その姿、いつまでも崩さずにいて欲しい
清純な空気をずっと纏っていて欲しい

和田 やよい



[YM-1]

アクリル樹脂 / H250×W230×D80 (mm)



[YM-1]

アクリル樹脂 / H250×W230×D80 (mm)



[YM-3]

アクリル樹脂 / H260×W120×D50 (mm)



[YM-4]

アクリル樹脂 / H310×W110×D110 (mm)



[YM-4]

アクリル樹脂 / H310×W110×D110 (mm)



[YM-6]

アクリル樹脂・ステンレス / H250×W80×D80 (mm)



[YM-6]

アクリル樹脂・ステンレス / H250×W80×D80 (mm)



Y A Y O I W A D A

—— 和 田 や よ い

2023



和田 やよい | YAYOI WADA

女子美術大学 日本大学大学院

| 略 歴 |

1972年 (株)精工舎 デザイン課入社 SEIKOブランド商品デザイン
1981年 (株)富士通ゼネラル デザイン部入社
家電商品デザイン及び商品開発大阪デザインセンター選定・グッドデザイン選定
1993年〜 スタジオプラネット設立/デザイン・商品開発 サムスン電子、SONY、富士通、メルシャン 他
1999年〜2009年 横浜市経済局工業技術支援センターアドバイザー
2003年 横浜ギャラリーパリ「横浜工芸工業プラザグループ展」
2005年 江戸東京博物館「日本建築美術工芸協会展」
2009年 松屋銀座 個展
2009年〜2011年 山梨県立美術館「夢・色・形」展
2013年 日本橋三越本店「輪の会」展
2014年 山梨県立美術館「夢・色・形」展
2015年 横浜岩崎ミュージアム・日本橋三越本店「輪の会」展
2016年 第14回 KAJIMA彫刻コンクール 奨励賞
2017年 いりや画廊 二人展
2018年 東京ガーデンテラス紀尾井町 個展
2019・2021年 いりや画廊 個展
2021年 第17回 KAJIMA彫刻コンクール マケット入選
ART TAICHUNG.2021/台中芸術博覧会

| 教 育 ・ 共 同 研 究 発 表 |

1995年〜2015年 女子美術大学 デザイン・工芸学科講師
2000年 ユニバーサルデザイン国際会議出席 アメリカロードアイランド州 プロビデンス
2001年 日本色彩学会 発表 2002年 EASYTEX 2002 発表 フィンランド タンペレ
2002年 「IZYTEX/日本におけるユニバーサルファッションについて」発表 フィンランド
2003年 include2003 発表 ロイヤル・カレッジ・オブ・アート イギリス ロンドン
2005年 韓国ソウル日韓国際交流ユニバーサルファッションセミナー講師 韓国ソウル江南地区繊維センター
2006年〜2008年 日本顔学会「コミュニケーションにおける顔の表情の役割について」発表

| 執 筆 |

2002年 「ユニバーサルファッション宣言」中央公論新社（共著）
2012年 「オヤノタメ商品・ヒットの法則」集英社（共著）

The Coming "KIREI"

その先のキレイ - 風 -

風のささやきに揺れて 光の中に静かに佇むキレイ 回り込む風と通り過ぎる香りが
戯れるようにリズムを刻む それぞれの季節の中で ゆるやかに 揺らぎを重ねる
優雅で清らかな時間の始まり 差し込む光と風が ほのかなロマンを呼び寄せる
届けて欲しい このロマンを その先のキレイまで

和田 やよい

美術家和田やよいは面の積み重ねとそこに入り込む光の反射によって生み出される「その先のキレイ」をコンセプトに、高精度な切削と磨きのかかったアクリル素材が醸し出す異次元の美を作品として発表して来ました。和田にとっての「キレイ」とは、様々なイメージと幻想的な不思議を演出する無限に広がる未知のファンタジーです。今展覧会では、今までの素材に対する面のアプローチから、点や線に重心を転嫁し、風とともに揺れ動き、多様な要素が共鳴する“動き”へ移行することで「新たなキレイ」を提案致します。今までの心象から動きへ移行することで、和田はリアルな“その先のキレイ”を可視化いたします。

いりや画廊学芸員 園浦眞佐子



[その先のキレイ - 風 - 2023]
アクリル樹脂 / H240×W160×D160(mm)



[その先のキレイ - 風 - 2023]
アクリル樹脂 / H250×W390×D50 (mm)



[その先のキレイ - 風 - 2023]

アクリル樹脂 / H260×W145×D50 (mm)



[その先のキレイ - 風 - 2023]
アクリル樹脂 / H275×W230×D50 (mm)



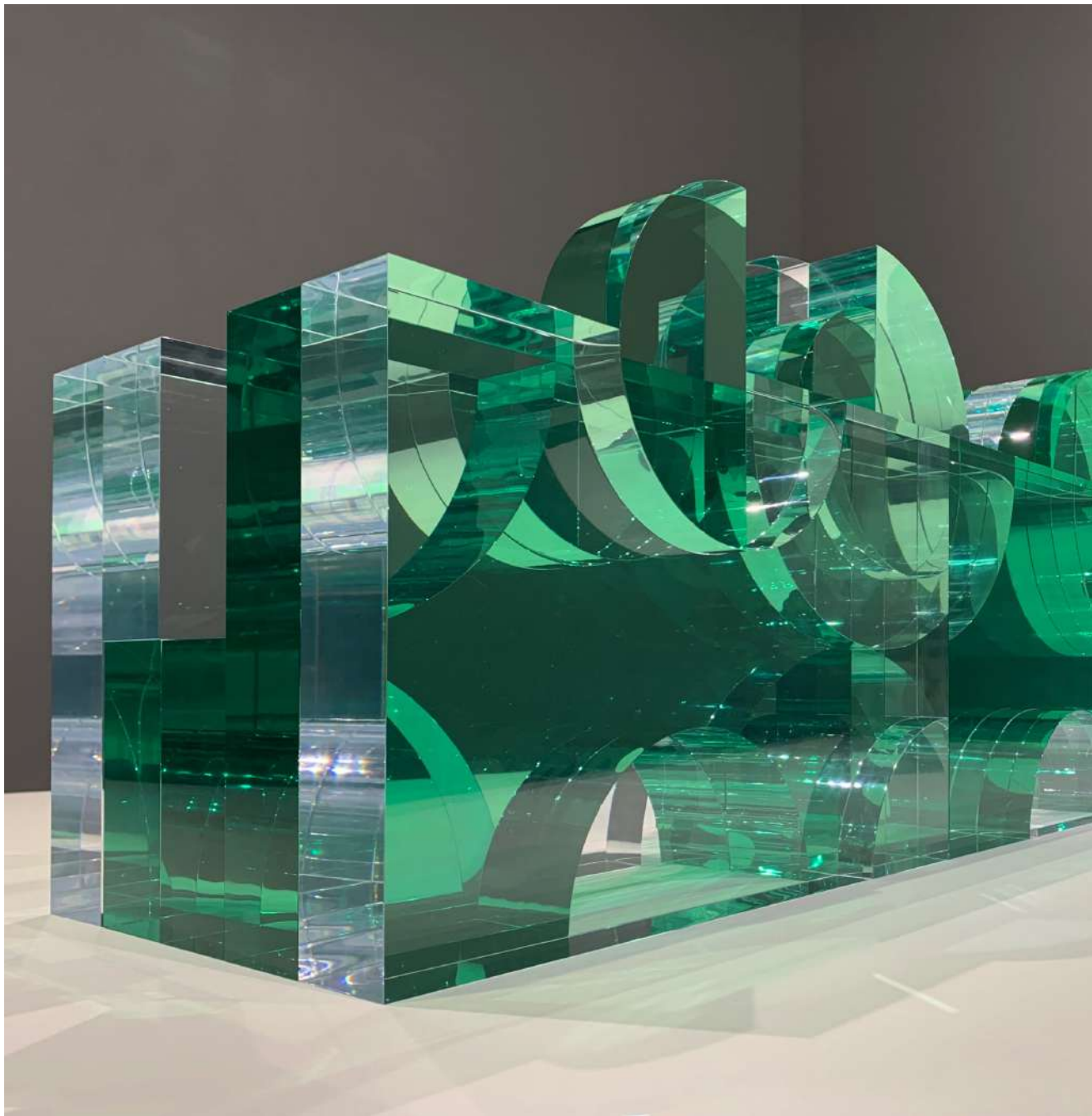
画廊空間



画廊空間



画廊空間



Y A Y O I W A D A

—— 和田 や よ い

2021



和田 や よ い | YAYOI WADA

女子美術大学 日本大学大学院

| 略 歴 |

1972年 (株)精工舎 デザイン課入社 SEIKOブランド商品デザイン
1981年 (株)富士通ゼネラルデザイン部入社 家電商品デザイン及び商品開発 大阪デザインセンター選定・グッドデザイン選定
1993年 ～ スタジオプラネット設立 / デザイン・商品開発 サムスン電子、SONY、富士通、メルシャン、他
1999年 ～ 2009年 横浜市経済局工業技術支援センターアドバイザー
2016年 第14回 KAJIMA彫刻コンクール 奨励賞
2018年 東京ガーデンテラス紀尾井町 個展 総合企画：いりや画廊
2019年 個展 いりや画廊

| 教 育 ・ 共同研究発表 |

1995年 ～ 2015年 女子美術大学 デザイン・工芸学科講師
2000年 ユニバーサルデザイン国際会議出席 アメリカ ロードアイランド州 プロビデンス
2001年 日本色彩学会 発表 2002年 EASYTEX 2002 発表 フィンランド タンペレ
2003年 include2003 発表 ロイヤル・カレッジ・オブ・アート イギリス ロンドン
2005年 日韓国際交流ユニバーサルファッション講師 韓国 ソウル
2006年 ～ 2008年 日本顔学会発表

| 執 筆 |

2002年 「ユニバーサルファッション宣言」中央公論新社（共著）
2012年 「オヤノタメ商品・ヒットの法則」集英社（共著）

その先のキレイ The Coming “KIREI”

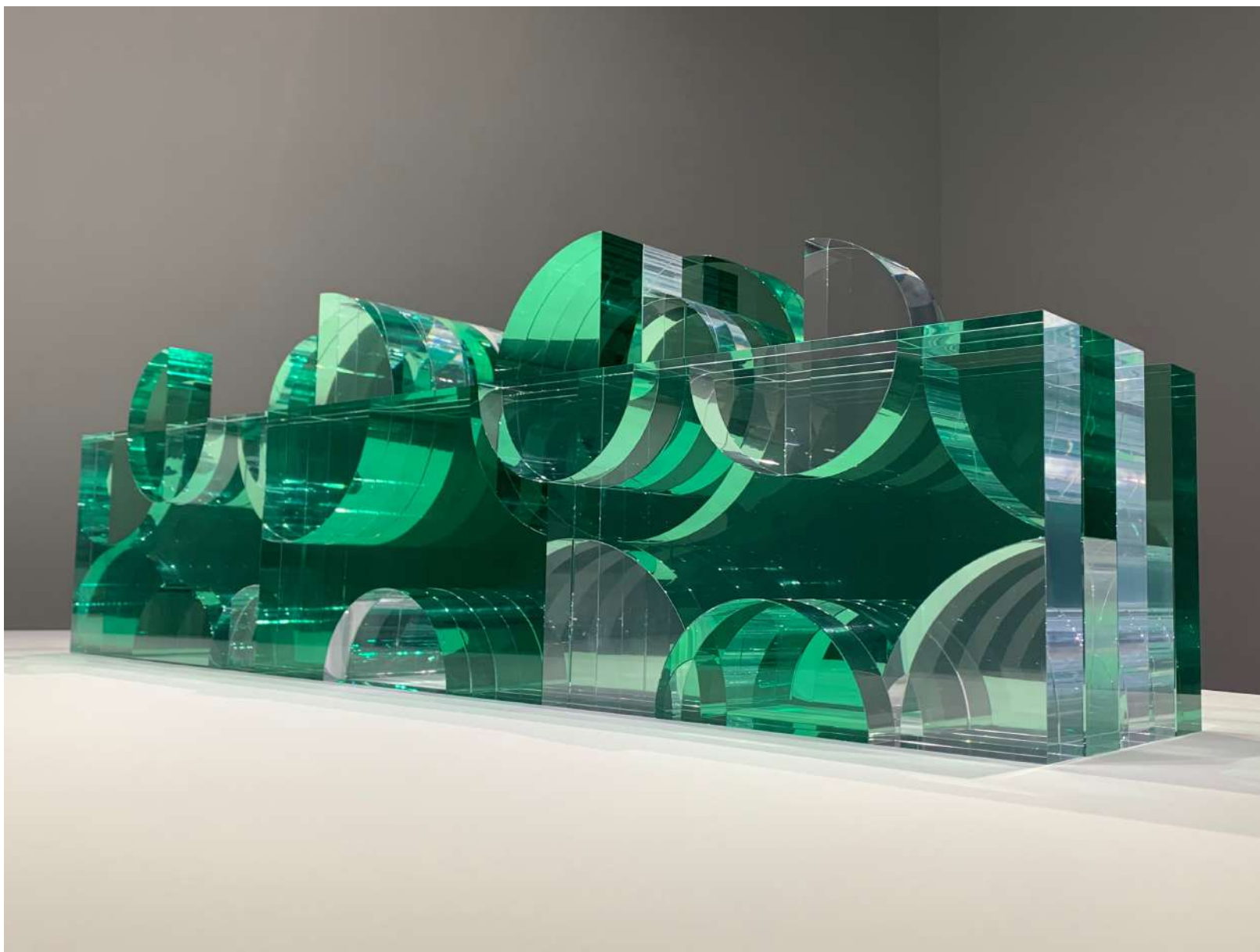
美術家 和田やよいは「その先のキレイ」をコンセプトに、高精度な切削と磨きのかかったアクリル素材が捕える光、反射、そして多様な要素が共鳴することで醸し出す異次元の世界を作品として発表しています。

和田にとっての「キレイ」とは、様々なイメージと幻想的な不思議を演出する無限に広がる未知のファンタジーです。清らかな空気がその先に溶け込んでいくような感覚、そして制約の中で贅肉を削ぎ落とし、決められた数値の中に存在する清潔。言葉では表現ができないからこそ、和田は造形として素材と現象の共鳴する「キレイ」の様を表現しています。

太陽も、月も、人工灯も、全てを受け入れて輝いてほしい
熱をおびた強い光には、おだやかなレシピを
消え入りそうな ともし火には、幻想的な物語を語ってほしい
寄り添うように向き合う時、思わず深呼吸したくなるような
そんな清らかな空気と時間を創ってほしい
清らかな空気は、その先のキレイへと 溶け込んでいく

前回までの作品は、内、中、奥へと視線が入り込んでいく直方体による「静」の世界でした。今回は、空気を押し退けて、「キレイ」を放出する「動」の世界をイメージした作品を展示いたします。新作を発表致します。

いりや画廊学芸員 園浦 眞佐子



〔 その先のキレイ 〕

アクリル樹脂 / 1110×250×360 mm